



講師紹介

● 高橋和巳 精神科医 医学博士

風の木クリニック院長

<http://www.kazenoki.jp>

長く都立松沢病院に勤めて統合失調症などの精神科一般の診療の他、精神科救急やアルコール専門外来、家庭内暴力・拒食症・引きこもり等の家族問題に関わってきた。同院精神科医長を退職後は2004年に風の木クリニックを開院し診療を続けている。著書に『消えたい-虐待された人の生き方から知る心の幸せ』、『子は親を救うために「心の病」になる』、『心を知る技術』、『人は変われる』(筑摩書房)、『新しく生きる』(三五館)、『私は悪い子?』(学習研究社)、『本当のうつ病』(佼生出版社)など多数がある。

● 野口洋一 心理カウンセラー 精神保健福祉士

あさくさばしファミリーカウンセリングルーム室長

<http://www.asakusabashi.net>

栃木県立岡本台病院、大石クリニックに精神科ソーシャルワーカーとして勤務し、主に嗜癮関連問題、家族関係問題に取り組む。1998年4月にあさくさばしファミリーカウンセリングルームを開設して現在に至る。都立精神保健福祉センターにてアルコール関連問題助言者、教育プログラム講師、東京都北区、目黒区、墨田区その他各区の保健センターにて嗜癮問題、母子保健の相談など、公的相談事業にも非常勤として従事している。

● 箱崎幸恵 母子・女性相談員

子ども虐待防止のオレンジリボンネット管理・編集人 <http://www.orangeribbon-net.org>

母子生活支援施設に勤務後、現在は、母子・女性相談員として児童虐待やDVなどの相談を受けている。20年前から、子どもへの暴力防止活動に携わり、十代の子どもへのレター・カウンセリングや、児童養護施設などでエモーション・リテラシーのワークショップ「気持ちのキセキ」を行ってきた。著書に『生きづらさから自由になる 気持ちのキセキ』(明石書店)、監訳書に『リンダの祈り～性虐待というトラウマからあなたを救うために』(集英社)、共編著書に『養育事典』(明石書店)がある。

会場案内

